



The Y's MEN's CLUB of

もりおか

<VOL191.2023.11>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルク中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

今月の聖句 ルカによる福音書、6章44節



「善い人は良いものを入れた心の倉から良いものを出し、悪い人は悪いものを入れた倉から悪いものを出す。心からあふれ出ることを語るのである。」

「主題」

国際会長	ウルリック・ラウリドセン
アジア太平洋地域会長	利根川 恵子
東日本区理事	山田 公平(宇都宮)
北東部長	大久保知宏(宇都宮)
もりおか クラブ会長	三田 庸平

「より良いコミュニケーション」
「変革のための光となろう」
「変化をたのしもう！」
「クラブのミッションを育てよう」
「いまだ、駆け上がろう」
副題 「コロナ時代からの脱却」

会長	三田 庸平
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	東森 聡(たもり)
メネット	井上 優子

令和2023年12月クリスマス例会
日時、場所 アイーナ6F 団体活動室 18時より
1,000円程度のプレゼントをご用意してください。

会長巻頭挨拶



三田庸平会長

あつという間に秋も終わり冬を迎えようとしています。盛岡では雪がパラつくようになってきました。11月3日～5日で行われた、アジア地域大会に盛岡 YMCA ユースリーダーと参加してきました。最初はすごく緊張していましたが、徐々に会話を楽しめるようになっていたのが、実感できるようになってきました。すごく良い経験ができたと思っています。

11月例会では、ユースボランティアリーダーズフォーラムの報告をして頂きました。コロナ禍で中々交流という経験がなかったリーダーが今回の交流で色々な事を考え、共有して、成長したのだと思いました。多くのリーダー達が例会に参加してもらい、ワイズメンの参加も少しずつ増えている気がします。これからも出席をしてもらえるように努力は必要だと思いました。

ファンド活動では11月の軽トラ市での焼きそば販売。リーダー達の協力もあり、見事完売。最近では人気が出てきている焼きそば。今後も期待したいと思います。今年度最後の軽トラ市、来年も頑張っていきたいと思っています。

ユースリーダーと一緒に焼き芋パーティーがあり、みんなで焼き芋を焼いて食べる。加藤メンの畑で取れた焼き芋はホカホカで美味しく頂きました。

最後になりますが、今年ももう少しで終わりですが、もっともつと賑やかなクラブになるように、色々な活動を実行し、楽しく明るいクラブを目指していきたいとおもいます。

11月定例会のご報告

2023年11月11日(土)、アイーナにて開催。参加者、三田、大関、長岡、濱塚、井上、井上優子、山口、加藤、高橋、シンティア、水田(敬称略)以上11名。

ゲスト、高橋創さん(ピン)、加藤萌生さん(ペペ)、渡邊夏生さん(チューバ)、杉田翔さん(コッシー)、小山恵唯さん(もち)、張守国(アイス)、岩淵航太郎(イワンコフ)、高久春花(ミカサ)、合計19名で開催いたしました。

卓話は、「第35回ユースボランティア・リーダーズフォーラム報告」を高橋創さん(ピン)からお話をさせていただきました。

来月はクリスマス例会ですが、りんりんのアジア大会のお話をさせていただきます。楽しみです。

今年度に入り、盛岡YMCAとリーダー会、ワイズメンズクラブがよく絡まり、とてもいい方向に回転していると思います。濱塚メンは総主事、よく繋いでくれています。三田会長は自ら水泳教室のボランティアをしています。加藤メンの農場に農場長としてシャベルが参加していたり、サポートプログラムの活動の場を加藤メンの畑だったりしています。こんな活動の積み重ねが例会へのリーダー参加が増えている原因かもしれません。



先月に引き続き、とてもいい写真です。ありがとうございます。

オーガニック雫石青年部収穫祭

11月23日、オーガニック雫石青年部が収穫祭を行いました。加藤さんの枝豆はなんとたったの1割作だそうです。夏の日照りが続き枝豆は茎だけが成長し、花が枯れ、さやが出来ず豆は全くない状況。収穫した枝から脱穀作業を行いました。一枝にさやは1本から2本、中に入っている豆はせいぜい1個、さやはあるけど中身はなしと言う、散々な状態でした。加藤さんのお気持ちを考えると心が痛みました。

それでも、今日は収穫祭。集まった青年部の子たちは元気に脱穀作業を行い、ケースの底に少しだけ集まった枝豆に感謝しました。その後は、集めた落ち葉に火をつけて焼き芋大会を行いました。ものすごい煙が立ち上り火の中は最高の温度でしょう投入されたサツマイモの焼き上がりが楽しみです。焼き上がるまでの間、焼きマシュマロや、焼きそばを作って食べました。わいわいがやがや、煙で火を起こして、お菓子や、料理を作って食べる。「この子達はとても貴重な体験をしているだろうな。」そんなことを考えていました。それにしてもこの煙、全身に浴びて、髪の毛や服はどんなにおいがつくのだろう？焼き芋のおいさを想像しながら、火の調整をせっせと行いました。

焼きあがったようです。半信半疑で火の中からアルミでくまされたサツマイモを掘り出しました。握った感触は「お、いいぞ。やわらかい。」すべての芋を掘り出し、加藤さんが切ってくれました。切り口からとろりと、蜜が流れ出す芋がありました。半分は大成功、残りは芯が固い半分成功、でもしんが固いとは言っても、十分柔らかでした。蜜が流れるものに比べてです。1年の農作業の慰労を兼ねての収穫祭、焼き芋大会大成功です、ご苦労様でした。



どう、焼けたと思う？ ん～、まだよ、まだまだ



これはマシュマロ、ほどよく焼けたお菓子、至福の時



焼き上がりの切り口撮影、爺二人も至福の時

編集後記

みなさまごめんなさい。11月のブリテン編集週間をむかえました。その時、長岡家にアクシデント発生。まず長岡が、右足のすねに突然の痛みが発生、医師の話によると座骨神経痛からの痛みとのこと。足の痛みはブリテンには関係ない。と思ったら、メネットが突然の発熱。「すわ、コロナ？、インフル？」発熱外来へ。結果インフルエンザA型。それからが疑獄の1週間の始まり。メネットは39度の熱で寝たきり。私と長男は、感染の恐怖に耐えてメネットの看病に付ききり。幸い、インフルエンザには感染しませんでした。気が付けば11月が終わり、12月に突入。ブリテンどうするのさ？ご勘弁ください、書けませんでした。

先日、内丸教会の中原牧師としばらくぶりにお話が出来て、キリストの人間臭さについて教えていただきました。初めから聖職者ではなく、次第に変わっていったというお話をしてもらい、安心

したような気分になりました。中原牧師は、私のような宗教を信じないような人間を否定しないで、大きく包み込みお話をしてくれます。中原牧師は人間として尊敬できると思っていましたが、ますます尊敬の念が深まりました。お体に気をつけてお暮し下さい。

30年ぶりに、ギターシーンに復帰しました。濱塚メンが主催するリーダー達のギター練習会に参加するためです。30年お休みしていた両手はギターに馴染まず、全然指が動きません。昔、弾けた曲も全くダメ、指先が痛くなりまともに弦を押えられない。少しずつ練習を重ねて、初心者リーダー達にギターを教えられたらと思って、特訓しています。たくろ～、よーすい、こうせつ～、現代は「あいみょん」のようです。やべ、歌を知らない。ユーチューブで勉強しなくては。

19歳の時に購入したギターは50年の時が経ってもきれいな音を届けてくれています。